



Peace  
Through Service

Sakuji Tanaka  
Rotary International President  
2012-13

Governor's Monthly Letter

ROTARY  
INTERNATIONAL  
DISTRICT 2550

# ガバナー月信

JULY  
2012-2013

# Vol.13

国際ロータリー第2550地区

<http://www.rid2550.com/>

## ガバナーメッセージ

第2550地区ガバナー 鈴木 宏



### 2012-13年度 国際ロータリー第2550地区 クラブ会長、幹事、会員の皆様

夏至も過ぎ、再び夏の到来を迎えました。クラブ会長殿及びクラブ幹事殿には、一年余に亘り格別のご高配とご厚情を賜りましたことに、改めて心から御礼を申し上げます。

2月の会長エレクト研修セミナー、3月の地区協議会、世界で一番早かった7月（海の日）の地区大会、多くのロータリアンの方とお話できました公式訪問、8月から始まった毎月一回小堀憲助氏と深川純一パストガバナーを迎えての旧分区単位のIM、2度開催した地区平和フォーラム、最後のGSEと、その都度に強力なご支援を頂き、漸くガバナーの職務を完了できますことに、唯々感謝し、重ねて厚く御礼を申し上げます。

温厚にして篤実、そのロータリーに対する深い識見と洞察力には敬服して止まない10名のガバナー補佐の方々は、将来の地区リーダーとして期待の人材であります。グループ内の絶大なる信頼のもと、各クラブとの円滑な連絡調整をされ、その運営に対して深謝いたします。

地区委員会のロータリアンの皆様の個別具体的な業務内容の実態は、多くの知識と経験を要するものであります。時間と労力を惜しまずにご尽力を頂き、所期の事業を推進できましたことに衷心より感謝を申し上げます。

そして、最後に諮問委員会のガバナー経験者の皆様には、岐路に立ち竦んだ時に、地区を良き方向に導くために幾度となくご相談をさせて頂き、無事に地区運営ができましたことに感謝を申し上げます。

また各クラブのロータリアンの皆様からも数知れないご厚情を寄せて頂きましたこと、その折々の思い出が去来いたします。「ありがとうございました！再会を楽しみにしております！」

末筆ながら、地区内ロータリアン各位の益々のご健勝とご多幸を、そしてクラブの発展を心からご祈念申し上げ月信13号の筆をおかせて頂きます。一年間に亘るご精読ありがとうございました。

#### 国際ロータリー第2550地区内の 親愛なるロータリアンの皆様へ

年度を終わるにあたって、残念なご報告をしなくてはなりません。

私たちの盟友でもあります岩舟ロータリークラブが2013年6月30日に35年の歴史を閉じることとなりました。藤橋岩夫ガバナー補佐と共にクラブ会員との話し合いも致してまいりましたが、私の力及ばず、「クラブの国際ロータリー脱会届け」を国際ロータリー日本事務局に提出いたしました。しかし、時期が来ましたら、「クラブの再結成」がなされることを望んで止みません。残念無念です。

## CONTENTS

ガバナーメッセージ	1
ガバナー補佐退任挨拶「一年を振り返って」	2
世界平和フォーラム広島に参加して	7
RI表彰	8
5月会員増強・出席報告	8

# ガバナー補佐退任挨拶「一年を振り返って」

## 第1グループ ガバナー補佐

吉成 慶司(黒羽ロータリー・クラブ)

2012-13年鈴木宏ガバナー年度は、正にロータリーの目的は何かを理解し実践した一年だったと思います。年度が始まる前の6月に、鈴木宏ガバナーと地区委員そして同期のガバナー補佐と共に、東日本大震災で被災された宮城県の阿武隈地区に視察に行きました。栃木県も被災地ですが、それ以上に想像しえない大災害に見舞われた場所を訪れることにより、ガバナー補佐としてこれからの一年、どの様にロータリー活動に取り組まなければならないかの決意と方向がはっきりしたと思います。また、これまでに何度も研修を重ねてきたガバナー補佐同士の理解と結束も深めることができました。

7月の他地区にさきがけての地区大会では、田中作次RI会長の「奉仕を通じて平和を」のメッセージをいち早く会員に伝え、地区を5グループに分けてのIMにおいては、小堀憲助氏を講師として、「ロータリーの原点と実践」について学びました。そして第1グループ7クラブの合同公式訪問では、鈴木宏ガバナーより熱心に各々のクラブの今後の活動方針についてご指導いただきました。このような新しい試みの中で、ロータリアンが寛容の精神でお互いの尊厳をあるがままに認め合い、その上で他人のために尽くそうという超私の奉仕の精神を再度研修することができました。第1グループはもとより会員の皆様のご指導とご協力に、深く感謝を申し上げます。

## 第2グループ ガバナー補佐

白相 淑久(馬頭小川ロータリー・クラブ)

第2グループのガバナー補佐と言う大役をお引受けしましたが、あと数日で年度が終了します。

鈴木年度は、日本人として3人目のRI会長を田中作次氏が務めるという記念すべき年となりました。『PEACE THROUGH SERVICE』のテーマのもと、それぞれのクラブが奉仕を通じて広義の意味での平和を目指した1年でした。鈴木ガバナーの公式訪問はグループ合同、そしてIMも第1グループとの合同開催と、これまでにない顔ぶれが一堂に会し親睦も深める事が出来ました。

会員増強については、残念ながら第2グループは純増が出来ず、ガバナー補佐としての力不足の面が数字に表れてしまいました。結果は出なかったところではありますが、各クラブは地域の事情を把握されたうえで会員増強の種は蒔かれたと確信しております。次年度には希望の新しい芽が出てくる事でありましょう。

ロータリー財団は大きな変化の年度でありましたが、十分な情報の提供やアドバイスが出来ず、反省しております。各クラブがクラブの事情に応じた的確なプロジェクトを推進されるものと期待しております。

力不足ではありましたが、グループ内各クラブの皆様のご協力を頂戴し、何とか年度を終了する事が出来ました。会員の皆様の寛容のお気持ちとご協力に感謝を申し上げ、年度終了の御礼のご挨拶とさせていただきます。有難うございました。



### 第3グループA ガバナー補佐

織田 宏二(宇都宮北ロータリー・クラブ)

私の国際ロータリー第2550地区第三グループAのガバナー補佐は、平成23年6月16日にクラブよりに推薦いただき、更に、平成23年8月15日比企ガバナー、鈴木宏ガバナーエレクトより委嘱状を頂き、誕生いたしました。

イノベーション旺盛な、行動力のある鈴木ガバナーは新年度が始まる前に、RID2520第八分区阿武隈ゾーンの訪問をガバナー補佐、地域社会奉仕委員会メンバーで実施し、懇親を深め、結束を固め、新年度最初から全速力で走り始める準備をしました。

そして、新年度2012～2013年度の最初の仕事は、ガバナー公式訪問で、我がグループの7月5日宇都宮陽北ロータリー・クラブ、7月10日宇都宮ロータリー・クラブ、更に地区大会は世界で最初だと鈴木ガバナーが自負する如く、7月14、15、16日に我がグループ宇都宮北ロータリー・クラブのホストで開催し文字通り全速力のスタートダッシュをいたしました。さらにはIMを9月23日に開催、講師も日本における「ロータリー」を語るにふさわしい、深川純一氏をお招きして開催することができました。

このような中、各クラブの皆様には、ガバナー補佐としての役目であるガバナー公式訪問の準備のお手伝いをさせて頂きました。また、公式訪問時の会議には同席しない(初体験)ガバナー公式訪問を経験しました。しかし、我がグループの各クラブの会員各位は会長・幹事を中心に会長の示した活動方針・目標を十分理解され、初期の目標を達成していただいたことに感謝いたします。

私はロータリー・クラブに入会して初めて、我がクラブから一步離れた位置から我がクラブを見、更には他クラブの会員になった気持ちでそのクラブの活動を見させて頂きました。

本当にどのクラブも手続要覧を日本流に変換して解釈されていることに歴史を感じました。

鈴木ガバナー、近藤隆亮地区研修リーダーはじめ第三グループA会員の皆様よりご指導、ご協力をいただき楽しい記憶に残る一年となりましたことに感謝申し上げます。

ありがとうございました。

まだGSEのプログラムが残っています。頑張ります。

### 第3グループB ガバナー補佐

青木 格次(宇都宮東ロータリー・クラブ)

今週の木曜日6月13日にGSEで来日していたフランスチームが帰国しました。と同時に私のG補佐としての仕事も終わり、これから担当させて頂いた各クラブへの挨拶廻りで全て終了となります。

一昨年の9月22日の第1回G補佐会議から始まり、GSEの接待までの1年と9か月間に地区の会合、会議や地区行事への参加、各クラブ訪問や鈴木ガバナーへの随行など数多くの場でG補佐として活動させて頂きました。

この活動を通して、私のロータリーに対する見識が少しでも高まってくれば申し分ないのですが、残念ながら自己評価はまだまだ未知数です。

しかし鈴木ガバナーはもちろん、深川純一先生や近藤Pガバナーを始めとするロータリーの大先達の方々と直接お会いし、話をうかがう事が出来た事は私の心の中に、時の経過と共に私のロータリーが熟成されてくるものと楽しみにしています。

恥ずかしながらG補佐をお引き受けしてから、再度ロータリーの歴史や思想についての本を読み返し、勉強いたしました。またこの一年半の間、ロータリーの生き字引と言われる鈴木ガバナーと行動させて頂いたことで、知識ではなく、体でロータリーを体得出来れば良いのですが、まだまだ白帯のままです。しかし30数年前に入会した時、意味不明であった職業奉仕を始めとするロータリー用語が、今は少し判るようになって来ました。

ともかく60歳を過ぎてこのような貴重な体験をさせて頂けたことに改めて感謝するとともに、知己を得た多くのロータリアンの皆様にも厚くお礼申し上げます。

## ● ガバナー補佐退任挨拶「一年を振り返って」

### 第4グループ ガバナー補佐

山口久一郎(真岡西ロータリー・クラブ)

ガバナー補佐を受けてほしいと言われた時、私にとっては正に青天の霹靂でした。実力的にも人間的にも、素晴らしい先輩諸兄が居並ぶ中で、浅学非才な自分がという思いで一杯でしたが、どうしてもやれと言う事で、お引き受けする決心をしました。

鈴木宏ガバナーのご指導で、R.C.をけがす事なく、ガバナー補佐の職責をまっとうする事が出来るのか、思い悩んだ日々が、1年を過ぎようとする時に今日の様に頭を過ぎります。

しかし真岡西R.C.会長、幹事、会員諸兄、そして事務局、谷中、大越両氏に支えられ、助けられ、又第4グループ各クラブ会長、幹事、会員諸兄にお世話になり、ガバナー補佐として、大変楽しくやれたこと、光栄に思う今日この頃です。

2012年の鈴木宏ガバナー帰朝報告に始まり、世界一早い地区大会、世界一早い合同I.M.、11月の合同公式訪問、前半で地区と各クラブとの大きな事業が終わり、これからの新展開として新たな礎が出来た様に思います。

未来の夢計画において、第4グループは新地区補助金計画を4クラブ全クラブが申請を出しました。大変ご協力有難うございました。

### 第5グループ ガバナー補佐

瀬野 公男(小山南ロータリー・クラブ)

日本人の田中作次さんがRI会長に就任した記念すべき年に、鈴木ガバナー年度がスタートしました。全てが規格外といっても良いほど、記憶にも、記録にも残る年度だったと思います。世界で一番早い(たぶん)地区大会、日本で一番早い(たぶん)IM、そして、公式訪問の際の「会長・幹事だけとの懇談」と、前例のない事だらけでした。特にIMは、インフォームド・ミーティングと位置づけ、2グループ合同(旧分区分単位)で5回開催され、その全てに補佐は出来る限り出席する様に要請され、困惑も致しましたが、各グループのロータリアンとの交流や、「ロータリーの歴史」についても学ぶ事が出来、タイムリーな企画で、是非、また時期をみて開催して頂きたいと思っています。

2011年9月22日の第1回 ガバナー補佐会議から始まって約1年9ヶ月、鈴木ガバナーが掲げた目標達成に向かって、補佐の立場で、どれだけグループのクラブに浸透させられたかは、甚だ疑問ではありますが、各クラブの会長・幹事さんの大いなるご協力を頂きまして、僅かかも知れませんが、お役に立てたかなと思っております。当初は長い道程と感じましたが、終わりが近づくに連れて、あっという間に過ぎてしまった感じがします。補佐の役目は前述したように僅かですが、補佐の役職を通して、素晴らしい仲間と知り合う事が出来ました。鈴木ガバナーを初め8人の補佐の皆さんです。スタート時はどこの人だったのが、回を重ねる毎に旧知の様な間柄になり、楽しい時間を過ごさせて頂き、今では私の貴重な財産になりました。鈴木ガバナー年度に補佐をやらせて頂き本当に良かったと思います。

補佐を退任するに当たって、一つ心残りがあります。

始業式の地区大会は参加する事が出来ましたが、終業式の国際大会には出席することが出来ませんでした。何処かで、鈴木ガバナーを囲んで9グループ全ての補佐の皆様と、終業式が出来ればと思っております。結びに際してもう一度お礼を申し上げます。第5グループの5クラブの会長・幹事並びに、会員の皆様、一年間「浅学非才」の私を支えて下さり、本当にありがとうございました。心より感謝致し、厚くお礼申し上げます。「第5グループ最高!!!!!!」

(つぶやき1) 馬上地区幹事・二十二地区副幹事・大変お世話になりました。

(つぶやき2) 山口久一郎第4G r ガバナー補佐「IM」ありがとうございました。

(つぶやき3) 今年度の「ガバナー月信」は永久保存だよ。

## 第6グループ ガバナー補佐

石崎 功一(栃木西ロータリー・クラブ)

この準備期間も含め一年九ヶ月の間、私のロータリー活動の中で最も思い出の多い期間であったことは間違いないこととあります。この間、第6グループの各クラブの会員の皆様には大変お世話になり感謝を申し上げます。また、地区のロータリーの多くの仲間と知り合いになりましたことにも併せて感謝致します。

日頃の勉強不足をカバーすべく、5回のIMを全て参加することが出来ましたことも今後のロータリー活動に大変役に立てたいと思います。また、5月の広島での田中作次RI会長のお話の中で「奉仕を通じての平和」への思いも大きく今後「平和」への実践活動を私自身基本において続けていきたいと思っています。

会員増強がグループ全体で未達となってしまう残念ですが、今後共地方経済の変化が大きく、地方の環境は厳しい状況が尚続いてゆくと思いますが、仲間を多くすることがロータリアン各人の人生にとって元気の礎です。私の小さな力ですが、引き続き仲間を増やす努力は続けてまいります。

また、個人的な趣味としての郷土史の調査の中で、古沢文作が郷土の出身であることを確認でき改めて大変誇りに思い、ロータリーに対する文作翁の思想に親しく共鳴を感じるところです。

当地区の鈴木ガバナーの方針に基づいた活動に充分その期待に応える事が出来なかったことをお詫びしつつ、そのご指導に感謝を申し上げ、仲間のガバナー補佐の皆様のご指導に対しても感謝を申し上げ、今後共手をたずさえて地区発展につくしてまいりたいと思います。

## 第7グループ ガバナー補佐

石川 昭男(鹿沼東ロータリー・クラブ)

第7グループのクラブには大変お世話になりました。当初、鹿沼東クラブの福田正和会員がガバナー補佐の任についていましたが、体調を崩され7月15日の地区大会以後に急遽ガバナー補佐になりました。そんな慌ただしく準備もない中、各クラブに訪問させて頂くと暖かく迎えてくれ、また更に一年間支えてくれたことも嬉しく一番の思い出でになりました。ガバナー公式訪問、第6・7グループ合同のIM開催、GSEの受け入れなどの事業も各クラブとも積極的に取り組んで頂き感謝しております。

世界で一番早い地区大会をはじめ、鈴木宏ガバナーが全体計画をした各グループIMも思い出深いものになりました。特に小堀憲助氏の『決議23-34について』の講演は、第7グループの会員にとって新たなロータリーとの出会いになったと思います。この講演は各会員が個人的批評を加えたにしても、それに余る成果・刺激・ロータリー思想の奥深さを頂いた気がします。私自身、ロータリーライフがこんなに刺激的に感じた年はありませんし、第7グループの多くのロータリアンも同じ感想を持ったことと思います。鈴木宏ガバナー年度にガバナー補佐として、活動出来た事は誇りに思います。

この一年間皆様のご協力有り難う御座いました。



## ガバナー補佐退任挨拶「一年を振り返って」

第8グループ ガバナー補佐

栃木 秀麿(足利わたらせロータリー・クラブ)

1. ガバナー補佐に就任して第8G内の会員数とその構成、そして出席率について足利4RCの調査を行った。会員数は136名、年齢は、70歳以上47名(34%)、出席率は70歳以上65%で、70歳以下は35%であった。会員の高齢化が進んでおり、出席率は若年会員では悪く、CLPも儘ならず、若年会員の増強が必要であった。
2. 足利4RCと石巻4RCは前年度、友好クラブ締結を行なった。石巻市内のインフラ整備が遅れているため、復興も進んでいない。3月7日石巻4RCの慰霊例会が開催され、足利4RCより19名参加した。震災当日、例会後、「また会おう」と言って別れ、犠牲になった5名の会員の遺影も出席しており、全員で献花を行なった。
3. 今年度のIMは第8、第9G合同で開催した。鈴木ガバナーはロータリーの変貌を認識し、「ロータリーの基本的な考えを学ぶ」というテーマで開催した。講師に小堀憲助先生をお招きし、職業奉仕について勉強した。その一部を述べてみる。  
商売が長く栄えるためには、お客に品物を売る時は満足感も売り、代金を受け取る時は、金銭と感謝を受け取る。その後もアフターサービスを誠実に行う。この精神を持って商売することがロータリーの職業倫理訓である、と述べた。

第9グループ ガバナー補佐

藤橋 岩夫(岩舟ロータリー・クラブ)

クラブ会長の次年度、ガバナー補佐を受け、第9グループの会長・幹事と共に勉強することになりました。頭初はグループのクラブに訪問しても何も分からずじまいで、逃げ出そうとも考えました。しかし、各クラブの会長・幹事さんと上手くコミュニケーションがとれてからは、安心して進めることができ、大変感謝しております。

鈴木年度は、第8、第9グループと合同でIMを実行することになり、足利わたらせロータリー・クラブのご協力により無事に終わりました。第8グループガバナー補佐の栃木秀麿様、実行委員長の宮田様、飯島会長、飯塚幹事、有難うございました。2月22日(金)には、親睦ゴルフコンペもでき、ロータリーの本質が少しずつ見えてきました。

第9グループの会長・幹事とは何度もコミュニケーションを図り、一年が終わりになるのは本当に残念です。今後は、これをきっかけにロータリーを学んでいきたいと思います。

一年間、第9グループの会長・幹事さん、本当に有難うございました。





去る5月17日～18日、広島市で行われた「世界平和フォーラム広島」に、青少年交換・RYLA・インターアクト各委員会の新世代19名と共に参加してまいりました。

世界平和フォーラムは田中作次RI会長が「奉仕を通じて平和を」のテーマの下、ベルリン・ホノルル・広島の3回にわたり開催するプログラムです。当地区では既に、ベルリン・ホノルルの2回の世界フォーラムに呼応し、地区世界平和フォーラム開催しました。

広島での世界平和フォーラムは「平和はあなたから始まる」をテーマに、一人ひとりが今後どう貢献していけるかを新世代の若者に問いかけました。各セクションに参加した皆さんは熱心に聞き入り、考察し、発言し、積極的に参加していました。

また、27日の夜に行われた交流会では、国内はもとより世界中から参加した新世代の皆さんと交流する機会もありました。

2日間という短い時間でしたが、期間中は平和記念公園で戦争の悲惨さを体験し、平和フォーラムでは自分たちが平和のために何をすべきかを学び、厳島神社において世界平和を祈りました。新世代の皆さんはもとより、私たちロータリアンにも大変意義ある2日間になりました。



前号の訂正

前号のガバナーメッセージの一文に誤りがありました。お詫びと訂正を申し上げます。  
 11ページ (誤)Ratioinal Rotarianism (正)Rational Rotarianism(iを取る)  
 12ページ (誤)Convention of inspilation (正)Convention of inspiration(l→r)

# RI表彰

## 国際ロータリー第2550地区の親愛なるロータリアンの皆様

今年度最後の嬉しいお知らせです。

今年度から「ロータリアン配偶者奉仕功労賞」というロータリーを通して模範的な人道的奉仕を行ったロータリアン配偶者を称えるための賞が始まりました。全世界で毎年100名までが本賞受賞者として選ばれます。今年度、当地区からご推薦いたしました板橋敏雄元RI理事（公益財団法人米山記念奨学会理事長）の律子夫人が受賞されました。おめでとうございます。次年度地区大会の場にて、授与式を行いたいと思います。

併せて RI会長賞、RI会員増強表彰もお知らせいたします。

受賞クラブの皆様 誠におめでとうございます。

ロータリアン 配偶者奉仕 功労賞



### RI会長賞



宇都宮西RC

真岡RC

佐野RC

### RI会員増強表彰



宇都宮西RC

宇都宮陽北RC

## 国際ロータリー第2550地区 5月会員増強・出席報告

分区分	クラブ名	5月出席率			会員数							分区分	クラブ名	5月出席率			会員数																					
		例回数	今月	平均	7月1日	今月	入会	退会	通算増	通算減	増減			内女性会員	例回数	今月	平均	7月1日	今月	入会	退会	通算増	通算減	増減	内女性会員													
第1グループ	太田原	3	88.22	86.85	32	33	1	0	4	3	1	2	第5グループ	小山	4	89.30	91.72	34	35	0	0	2	1	1	0	小山西	4	86.11	90.36	20	20	0	0	0	0	0	0	3
	黒磯	4	84.70	87.89	42	40	0	0	0	2	-2	2		小山南	4	87.49	90.74	32	32	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0									
	西那須野	4	81.66	85.92	37	38	0	0	1	0	1	0		小山東	4	83.50	80.18	24	23	0	0	0	0	1	-1	0	0	0										
	黒羽	4	95.31	95.60	16	16	0	0	0	0	0	1		小山北	4	83.50	80.18	24	23	0	0	0	0	1	-1	0	0	0										
	那須	4	46.81	72.36	12	12	0	0	0	0	0	2		小山中央	3	88.90	75.78	21	21	0	0	0	0	0	0	0	1	0										
	塩原	4	64.28	68.18	8	7	0	0	0	1	-1	0		振木	4	80.65	74.58	34	34	1	1	3	3	0	1	0	0											
	大田原史	3	65.33	63.90	28	27	0	0	0	1	-1	2		振木西	4	82.78	85.84	32	32	0	0	1	1	0	0	0	0											
第2グループ	烏山	4	84.11	94.38	12	11	0	0	0	1	-1	1	壬生	3	81.25	84.81	17	16	0	0	0	1	-1	1	0	0												
	氏家	5	89.09	92.98	25	26	1	0	2	1	1	0	振木南	4	90.00	85.01	30	30	0	1	1	1	0	5	0													
	天板	4	64.74	68.55	23	19	0	0	0	4	-4	4	日光	4	79.52	80.03	23	22	1	2	1	2	-1	5	0													
	馬頭小川	4	88.00	89.29	18	19	0	0	1	0	1	0	鹿沼	4	75.00	77.65	62	62	0	0	2	2	0	1	0													
第3Aグループ	高根沢	5	80.00	79.36	16	16	0	0	0	0	0	0	今市	4	93.13	91.24	42	40	0	0	1	3	-2	0	0													
	宇都宮	4	76.10	74.62	91	88	0	1	2	5	-3	0	鹿沼東	4	89.04	89.11	41	42	0	0	3	2	1	3	0													
	宇都宮西	4	93.10	92.86	65	72	2	0	10	3	7	0	栗野西方	4	77.30	79.54	12	11	0	0	0	1	-1	1	0													
	宇都宮北	4	73.89	78.77	46	46	0	0	3	3	0	0	鹿沼中央	4	88.47	88.64	28	26	0	0	1	3	-2	2	0													
	宇都宮90	3	87.48	86.12	39	40	2	1	4	3	1	3	今市老ぬ	3	97.70	92.14	27	29	0	0	3	1	2	1	0													
第3Bグループ	宇都宮北	4	80.88	86.17	30	35	0	0	6	1	5	3	定利	3	50.70	64.95	33	35	0	0	4	2	2	0	0													
	宇都宮東	4	93.82	94.98	94	98	0	1	5	1	4	0	足利東	3	63.00	74.18	55	55	0	0	4	4	0	8	0													
	宇都宮南	4	81.68	85.96	43	44	0	1	3	2	1	0	足利西	5	70.66	79.20	15	15	0	0	0	0	0	0	0													
	宇都宮東	4	76.75	78.66	40	42	0	0	3	1	2	0	足利利せ	4	98.40	96.88	31	31	0	0	0	0	0	0	0													
	宇都宮南	3	76.47	80.80	16	17	0	0	2	1	1	3	佐野	3	78.60	83.30	62	67	0	0	5	0	5	0	0													
第4グループ	真岡	4	82.30	83.69	51	55	1	0	6	2	4	0	藤生	3	84.80	88.33	31	33	0	0	5	3	2	0	0													
	益子	3	89.50	88.25	26	26	0	0	1	1	0	0	田沼	4	82.04	88.53	38	39	0	0	2	1	1	0	0													
	真岡西	4	86.72	91.50	35	36	0	0	3	2	1	5	佐野東	4	93.94	90.08	22	22	0	0	0	0	0	0	0													
	しもつけ	4	94.82	90.62	31	30	0	0	2	3	-1	6	岩舟	4	70.00	75.20	21	20	0	0	0	1	-1	1	0													
													50RC		81.76	83.92	1663	1685	9	8	96	74	22	67	0													